



令和8年1月吉日

各位

宮城県ハンドボールマスターズリーグ  
代表 加藤 広宣

## 令和6年度 第22回宮城県ハンドボールマスターズ選手権 第16回宮城県小学生ハンドボール交流戦 大会要綱

- 大会趣旨** 宮城県のハンドボール愛好者が年齢の垣根を越えて集い、ハンドボールを通して親睦を深め、宮城県ハンドボール界の発展に貢献することを基本理念とする。  
さらに、本大会の準備から運営までを「すべて参加者の手作りで行なう」という事をお互いに確認し臨むものである。
- 主催** 宮城県ハンドボールマスターズリーグ
- 共催** 宮城県ハンドボール協会、仙台市ハンドボール協会
- 日時** 令和7年2月22日(土) 9:00~17:00  
懇親会：19:00~ 未定 会費 5,000円予定
- 会場** カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)  
仙台市太白区富沢 1-4-1 TEL 022-244-1111
- 参加資格** マスターズ：1985年4月1日生れ以前の者  
但し、1チーム2名まで1987年4月1日生れ以前の者の登録を認める。  
小学生：小学生ハンドボールチーム
- 参加人数** 代表者1名、選手は制限を設けない。マスターズ代表者は選手を兼ねる事が出来る。代表者は今大会および今後の連絡者となる。
- 参加費** マスターズ：1チーム¥12,000  
小学生：男子、女子ともに1チーム¥10,000  
当日会場にて集金。今大会は会場暖房費を含みますのでご理解ください。  
(9:00~12:00までの3時間)





- 9 チーム構成 (1) マスターズで、人数不足のチームは他チームからの借用を認めるが、他チームでプレーした者は自チームではプレーできない。  
(2) 小学生チームで女子が男子チームに参加する場合は、特に年齢制限を設けないが男子が女子チームに参加する場合は U-10 に限る。  
(3) 試合ではユニホームまたはビブスを着用すること。  
ビブスが無いチームは事前に主催者側に申し出ること。
- 10 競技運営 1 試合審判 2 名、オフィシャル係 2 名以上で構成し、当日の進行を妨げないように各チーム事前に選出しておくこと。小学生チームで審判選出が厳しい場合は、事前に事務局に申告すること。審判用ホイッスルは主催者側でも準備するが、衛生上の観点から各チームで準備するのが望ましい。
- 11 試合方式 マスターズ：リーグ戦方式、1 試合 10-(5)-10  
小学生男子：トーナメント方式、1 回戦 15 分 1 本、2 回戦以降 10-(5)-10  
小学生女子：リーグ戦方式、1 試合 15 分 1 本  
U10 : トーナメント方式、1 試合 15 分 1 本  
※ 参加チーム数で変化あり
- 12 競技規定 試合時間以外は、令和 6 年度日本ハンドボール協会競技規定による。  
ただし、宮城マスターズ特別ルールとして、1966 年 4 月 1 日生まれ以前の者の得点を 1 ゴール 2 点とする。また、退場は 1 分とする。  
※参加チーム数により増減あり
- 13 参加申込 別紙大会申込書に記入の上、令和 7 年 2 月 5 日（水）迄に  
下記事務局宛に E-mail で申し込むこと。
- 14 その他 ①組み合わせ等は参加チーム確定後決定し、各チーム代表者に連絡する。  
②喫煙は所定の場所で行うこと。  
③両面テープ使用可。（松ヤニは使用不可）  
④試合球は各チームで準備する。  
⑤使用済み両面テープ、ペットボトル等のゴミは各自持ち帰ること。  
⑥競技中の疾病および負傷は、救急車の手配はするが事後の責任は負わない。  
傷害保険等の加入については各チームの責任のもと加入すること。  
⑦大会当日以前から自己責任の下、健康観察を行い発熱など異常がある場合は参加しないこと。

15 お問い合わせ

宮城県ハンドボールマスターズリーグ事務局

KIZUNA 西藤(サイトウ)

携帯 070-6494-5355

E-mail tysk1003@gmail.com